

かねがさき 社福だより

2017年 第226号

平成29年6月1日発行

主な内容

- P1 ファミリーサポートセンターかねがさき
- P2 平成29年度事業計画
- P6 社協会費納入のお願い
- P7 金ケ崎町社会福祉協議会組織図
会長のつぶやき
- P8 寄付の報告
ワークステーションかねがさき

ファミリーサポート センターかねがさき



5月20日(土)に、社協の2階和室を開放し「第1回社協でお子様お預りデイ」を開催しました。今回は3名のお子様と2名のまかせて会員さんが一緒に過ごしました。
社協内をお散歩したり、おもちゃで遊んだり、お昼寝したり、おやつを食べたり、とても楽しく過ごす事ができました！
お迎えに来たお母さんに向けてられる子供たちの笑顔！そして運動会を応援してきたお母さんや、リフレッシュできたお母さんの笑顔！とてもすてきでした♡

募集中

ファミリーサポートセンターかねがさきでは、おねがい会員(お子様を預けたい方)・まかせて会員(お子様を預かってくれる方)を募集しています。

詳細につきましては、下記問い合わせ先までお気軽にお電話ください！

問い合わせ先

ファミリーサポートセンターかねがさき(社会福祉協議会内)
電話 0197-44-6060 fax0197-44-6106 担当// 児玉・鈴木・郡司

平成29年度金ケ崎町社会福祉協議会 事業計画



【基本方針】

人口減少社会を迎え、福祉ニーズが多様化・複雑化・深刻化し、従来の制度やサービスだけでは難しい時代となり、新しい福祉のあり方が求められて来ています。

このような中において、当町では、“誰もが健やかで安心して暮らせる地域づくり”を基本理念として、『第2期金ケ崎町地域福祉活動計画（平成28年～32年）』を策定し、町と社会福祉協議会とが車の両輪のごとく協働で、計画推進の効果を図り各施策にわたり取り組んでおります。

計画2年目にあたる平成29年度は、計画に基づき着実に事業を推進するとともに、社会福祉法改正に伴う法人の制度改革や地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みを進めます。

また、昭和42年7月に発足した当会は、今年50周年（法人化から48年）を迎えることとなり、これまでの半世紀を振り返るとともに、今後の社会福祉協議会や地域福祉のあり方を見据えた検討・協議を進め、体制整備や充実強化を図るための礎を築く重要な一年であると考えております。

以上のことを踏まえて、今年度も町民や地域、ボランティア、その他多くの関係者の皆様に支えられ、ご協力やご指導をいただきながら取り組んで参ります。

【重点目標】

1. 地域で暮らしやすい環境づくりの推進
2. 地域福祉ネットワークの構築
3. 福祉を担う人材の育成
4. 地域の子育て支援の充実
5. 持続可能なサービスの体制整備

【重点的取組】

1. 社会福祉法改正に伴う法人制度改革に対応した取組
2. 地域の課題を話し合う福祉懇談会の開催
3. 職員の資質向上や福祉人材の育成の充実
4. 学童保育所保育料の軽減
5. 介護予防・日常生活支援総合事業の緩和型サービスの実施

【法人運営部門】

1. 法人運営事業

社会福祉法人制度改革に伴い、定款の見直しと規程整備を進め、法人としての財務管理や労務・人事管理、各事業間の総合調整を図ります。

- (1) 理事会、評議員会の開催及び運営
- (2) 監査会、出納調査等の受検実施
- (3) 予算・決算、会計処理、財務等法人の運営と経営
- (4) サービス向上や充実、改善と組織の活性化を図るため職員による委員会等の設置
- (5) 福祉サービス評価委員会及び苦情解決委員会の設置運営
- (6) リスクマネジメント(危機管理)の取組
- (7) サービスの質の向上及び充実を目指したキャリアパス(職員研修や能力開発、処遇体系等)の取組
- (8) 職員の労働安全と災害事故防止、心身の健康保持増進と福利厚生を目的とした衛生委員会の運営と活動の推進

2. 指定管理事業

町の指定管理者制度により、グループリビング社健ホーム、北部学童保育所、三ヶ尻学童保育所の指定管理者として、適切かつ円滑な施設運営を行います。

3. 関係機関・団体との連携と組織体制整備、法務業務

- (1) 岩手県(県南広域振興局)、金ケ崎町などの所轄行政機関への届出や対外的な法的対応を行います。
- (2) 生活圏ごとの地区社会福祉推進協議会及び自治会等との連携協力の強化を進めます。
- (3) 民生委員児童委員協議会との連携協力を推進します。

【地域福祉事業部門】

1. 地域福祉活動推進事業

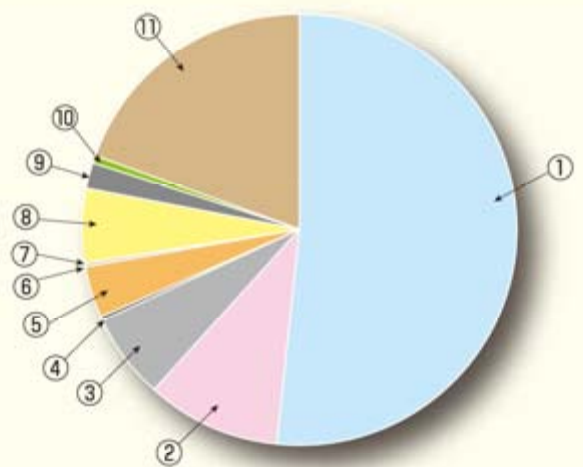
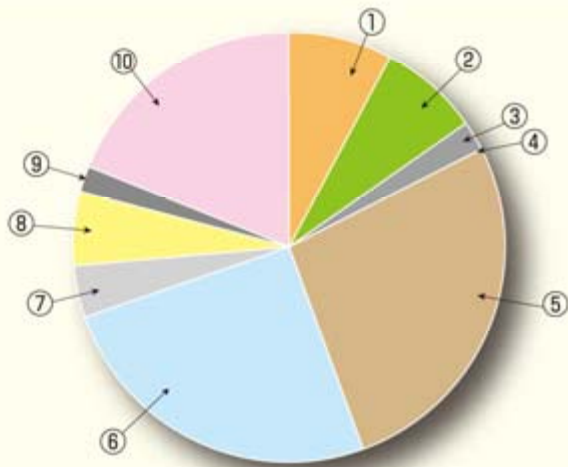
共同募金配分金を主な財源とし、地域の福祉課題を調査分析し、住民やボランティア、各種団体・機関と協働連携し、地域福祉サービスを創出・提供いたします。

- (1) 社会福祉大会
- (2) 金婚を祝う会
- (3) 元気高齢者促進事業「ゆいっこハウス」
- (4) 一人暮らし高齢者「青い鳥のつどい」
- (5) ボランティアセンター、ボランティア連絡協議会
- (6) 福祉協力校及び「地域で育む福祉教育推進モデル」事業
- (7) 母子父子世帯「親と子のつどい」

平成 28 年度一般会計資金終始予算内訳表

収入項目	予算額 (単位：千円)	割合 (%)
①会費等収入 (助成金、共同募金収入等 地域福祉活動事業収入)	33,245	7.9
②経常経費補助金収入	31,523	7.5
③受託金収入	8,649	2.0
④貸付金事業等収入	150	0.1
⑤介護保険事業収入	113,200	27.0
⑥障害福祉サービス等事業収入	105,367	25.2
⑦就労支援事業収入	16,220	3.9
⑧拠点区分間繰入金収入	23,500	5.6
⑨サービス区分間繰入金収入	8,000	1.9
⑩前期末支払資金残高	78,878	18.8
合計	418,732	100.0

支出項目	予算額 (単位：千円)	割合 (%)
①人件費支出	217,112	51.8
②事業費支出	41,964	10.0
③事務費支出	26,928	6.4
④貸付金支出	250	0.1
⑤就労支援事業支出	16,220	3.9
⑥助成金支出	800	0.2
⑦積立資産支出	1,205	0.3
⑧拠点区分間繰入金支出	23,500	5.6
⑨サービス区分間繰入金支出	8,000	1.9
⑩その他の活動による支出	1,520	0.4
⑪当期末支払資金残高	81,233	19.4
合計	418,732	100.0



- (8) 視覚障がい者「ふれあいハイキング」
- (9) 独居高齢者宅等の雪かきボランティア「スノーバスターズ」
- (10) 独居高齢者宅等の家屋の補修ボランティア「ハウスヘルパー」
- (11) 介護者リフレッシュ&交流懇談会
- (12) 介護教室
- (13) 百歳記念祝賀行事
- (14) 金ヶ崎町地域見守り支援ネットワーク事業協力
- (15) 福祉懇談会
- (16) 買物支援バス

2. 福祉総合相談事業

福祉サービスや利用手続き、日常生活における心配ごと等を関係機関と連携し、解決へのお手伝いをします。

- (1) ふれあい福祉相談
- (2) 介護相談
- (3) ボランティア相談
- (4) 障がい者不利益取扱相談
- (5) 無料法律相談

3. 小地域福祉活動事業

日常生活圏を基礎に行われる住民のさまざまな福祉活動を支えます。

- (1) 自治会等との連携による小地域ネットワークの確立
- (2) 地域包括支援センターとの協働による福祉ニーズへの対応

4. 調査研究及び広報活動の充実

住民ニーズや地域の生活課題を懇談会や福祉講演会、各種研修会等で発掘・把握し、より良いサービスの提供に生かします。また、町内福祉の情報発信の拠点として、広報・啓発活動を積極的に進めます。

- (1) 広報「かねがさき社福だより」の発行
- (2) ホームページやツイッター、フェイスブック等による情報発信
- (3) キャラクター及び宣伝媒体を活用した活動周知
- (4) 各種懇談会や講演会、研修会への参加や協力支援
- (5) 調査・研究・開発など地域福祉活動推進の企画立案



5. 民間福祉活動事業

老人福祉活動、障がい者福祉活動、母子父子福祉活動、児童福祉活動、ボランティア活動、それら関係団体やゆいっこハウスなどの運営委員会、その他多くの民間団体などへの協力支援を積極的に行います。

6. 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)

高齢者や障がい者等で判断能力が十分でない方に対して、日常的な金銭管理や大切な書類の管理あるいは、福祉サービスの利用援助などのお手伝いをします。

- (1) 金銭管理の支援と各種社会資源の利用支援
- (2) 高齢者や障がい者の権利擁護
- (3) 成年後見制度との連携に向けた取り組み

7. 緊急食糧配給事業「ささえあいお食事パック」

失業や離職、病気等により収入がなくなったことで生活費が枯渇し、食事を摂ることができない方に緊急の食糧(1週間分程度)を配給し、急場を凌ぎ、次の展開につなげるための社協独自のセーフティーネット(安全網)事業を行います。



8. 町内福祉施設等協働事業

町内の福祉施設等の職員が集まり、資質向上のための研修、情報交換や交流懇談により、相互連携や連絡調整が円滑に行えるよう推進します。

9. 生活援助貸付事業

低所得者世帯などに対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加を図り、世帯の安定した生活を確保することを目的としています。生活困窮者自立支援制度実施機関と連携して進めていきます。

- (1) 岩手県社会福祉協議会「生活福祉資金」受付窓口業務
- (2) 緊急小口資金「たすけあい資金」

10. 東日本大震災復興支援事業

復興に向け、避難者世帯、地域のニーズに対応した支援を行います。

- (1) 東日本大震災避難者サロン「さくらの会」実施
- (2) 生活支援相談員等による生活支援
- (3) 被災地支援ニーズへの対応

11. 高齢者等生活支援事業

在宅の高齢者等が、住みなれた自宅で生きがいを持ち、安心して健康に生活できるよう次のサービスを提供いたします。

- (1) ふれあい配食サービス
- (2) 衣類洗濯サービス
- (3) 軽度生活援助サービス
- (4) 訪問理美容サービス
- (5) 福祉有償運送サービス

12. 日常用具貸出事業

生活における福祉の向上を目的に、日常用具の貸出しを行います。

- (1) 車いす
- (2) チャイルドシート



13. 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動の協力支援

共同募金会との連携による赤い羽根共同募金や歳末たすけあい運動の実施協力を行います。

- (1) 助成金事業の周知協力
- (2) 地域への義援金配分
- (3) 歳末たすけあい演芸大会の実施



【介護保険サービス事業部門】

1. 介護保険事業

介護保険事業所、介護予防サービス事業所として、元気の出るまごころのこもったサービスを行います。介護予防を進め、持続可能な包括ケアシステムの構築に向けて取り組みます。

(1) 居宅介護支援事業所

介護支援専門員が各家庭を訪問し、心身の状況や家族の希望をもとにケアプランを作成。在宅での介護や予防について支援します。

(2) 訪問介護事業所・訪問介護予防事業所・訪問型サービスA事業所

住み慣れた家で、生活を続けたいと願う高齢者等に対して、身体介護と生活援助等のサービス提供を行います。

介護予防・日常生活支援総合事業の緩和型サービスを実施いたします。

(3) 訪問入浴介護事業所・訪問入浴介護予防事業所

自宅に入浴することが困難な方に、入浴車両で訪問

し、自宅での入浴を確保し利用者の身体の清潔や心身機能の維持を図ります。

町内唯一の事業で稀少なサービスでありながらも、入浴車の老朽化や利用対象者が限られるなどの課題があり、事業の継続についても検討します。

(4) 通所介護事業所・通所介護予防事業所・通所型サービスA事業所

在宅の要介護者等に対して、入浴や食事、送迎、健康チェック、機能訓練、レクリエーション、趣味活動等サービスを提供することで、健康で安心できる在宅生活の支援を行います。

介護予防・日常生活支援総合事業の緩和型サービスを実施いたします。

(5) 生活支援・介護予防の体制整備

地域包括ケアシステム構築に向けて、支え合いの体制づくりを目指します。

- ① 生活支援コーディネーターの配置
- ② 地域資源及び地域ニーズの把握
- ③ 地域資源の開発及びネットワークの確立
- ④ 新たな高齢者等生活支援サービスの再構築

(6) 低所得者の利用料負担軽減

町内居住の通所介護事業利用者で、低所得認定者に自己負担を減免し社会福祉協議会で負担いたします。

(7) 介護保険法の規定による「介護サービス情報の公表」を行います。

【子育て支援事業部門】

1. 学童保育所事業

子育て支援として金ケ崎第1、金ケ崎第2、三ヶ尻、北部、西、永岡学童全ての学区で学童保育所を運営。延長保育(金ケ崎第1、金ケ崎第2、三ヶ尻、北部において午後7時まで)や土曜日保育も行います。学童保育料の軽減や保育環境の整備を図るために取り組みます。

金ケ崎学童保育所施設整備(平成30年3月竣工予定)備を進めます。



2. 「ファミサポかねがさき」

(金ケ崎町ファミリー・サポート・センター)

子育てを手伝ってほしい人と手伝ってくれる人をつなげる会員制のネットワーク体制でサポート支援をいたします。

【障がい者・児福祉事業部門】

1. 「相談支援事業所あゆみ」

(1) 計画相談支援

障がい者・児のサービス利用支援及び計画相談支援を行います。

(2) 地域移行支援

病院や施設等に入院・入所している障がい者等が地域生活に移行するための相談や支援を行います。

(3) 精神保健福祉ボランティアの育成と活動の支援を行います。

2. 「ワークステーションかねがさき」

利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った適切なサービスの提供を確保します。

(1) 就労継続支援B型事業所

利用者が自立した日常生活を営むことができるよう就労訓練等の機会を提供します。主としてふれ愛食堂事業を行い、デイサービスの昼食提供を中心に、食事サービス宅配弁当の調理、一般向け食堂喫茶、ゆいっこハウス等への仕出し弁当提供を行います。タオル等プリント印刷や受託作業など科目を充実し、利用者を支援します。

(2) 生活介護事業所

一人ひとりの自立に向け自己認知力を高め、就労をめざすのではなく、大人としての自分を確立していくことに重点をおき支援します。入浴、排泄及び食事の介護等を行い、創作的活動または生産活動の機会の提供等適切に行います。

3. 「放課後等デイサービスクレヨン・第2クレヨン」

利用対象を高校生まで拡げ、就学している障がいをもつ児童生徒に対し、日常生活における基本的動作の習得や集団生活への適応訓練など、自立に向けて適切に支援します。

また、利用児童増加に対応できる体制整備に努めます。

4. 障がい福祉サービス事業所【居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護】

介護給付のサービスを提供し、在宅障がい者の地域生活の支援を進めます。

【公益事業部門】

高齢者共同生活支援施設「グループリビング壮健ホーム」食事、清掃など日常生活を共同で送ることで高齢化による身体の機能低下を補い、各人が元気で自立した生活を維持できるように支援する事業を進めます。



社会福祉協議会会費納入にご協力ください。

～皆様からご協力いただいた会費は事業活動によって地域に還元されております～

金ケ崎町社会福祉協議会の活動は、公的機関(国・県・町)からの補助金や委託金、共同募金配分金、寄付金の他、町民の皆さんから納入いただく会費が事業の大きな原動力となり、平成29年度事業計画を実施するための重要財源として用いられています。地域福祉向上のため、趣旨をご参加いただき、ご理解、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

平成28年度社協会費実績

一般会費	3,861,000円
特別会費	319,000円
賛助会費	12,000円
合計	4,192,000円

金ケ崎町社協の会費一般会費

□一般会費 1世帯1,000円(町内全世帯)

*社協福祉活動推進員(自治会長)を通じて納入いただいております。

□特別会費 2,000円(事業所・施設・関係機関団体等)

□賛助会費 1,000円(本会役員その他個人)



100歳記念事業



金婚を祝う会



社会福祉大会



ゆいっこハウス



親と子のつどい



配食サービス



訪問理美容サービス



ハウスクリーニングプロジェクト



ハウスヘルパー



福祉施設等職員研修会・交流会



買い物支援バス



スノーバスターズ



被災地支援活動



介護者リフレッシュ



衣類洗濯サービス



ボランティアスクール(ほじょ犬)



ボランティアスクール(施設訪問)



ふれあいレター

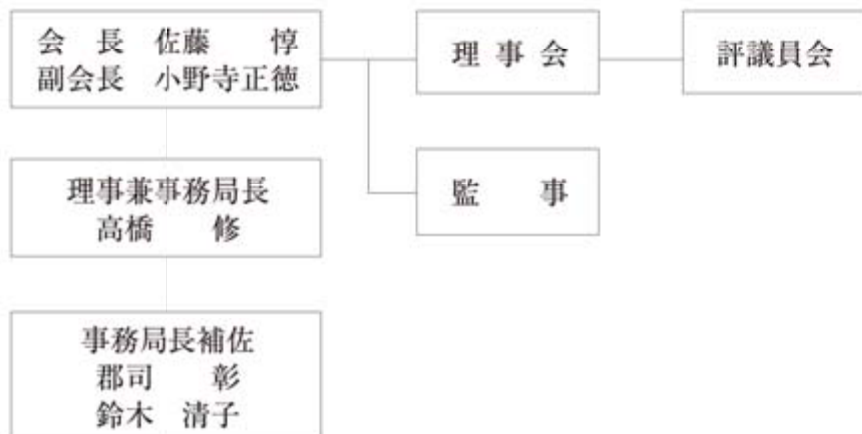


ふれあい相談

社会福祉法人 金ヶ崎町社会福祉協議会組織図

平成29年4月1日現在

役員	
理事	佐藤 惇
理事	小野寺正徳
理事	伊藤 雅章
理事	菊地 成寿
理事	千葉 恵子
理事	久保あや子
理事	高橋 政喜
理事	小澤 和枝
理事	太田 光
理事	高橋 修
監事	佐藤 侃
監事	堀 寿正



29年度のスタートにあたって

金ヶ崎町社会福祉協議会 会長 佐藤 惇

当協議会の諸事業が、皆さんのご努力・ご協力のお陰で順調に推移し、新年度を迎えることができました。心から感謝と御礼を申し上げます。

28年度は、岩手県においては「希望郷いわて国体」の開催、社会福祉協議会に関しては、社会福祉法の改正に伴い、定款や様々な規程の改正に取り組み続けた一年でした。また、金ヶ崎町と共催し6生活圏で福祉懇談会を初めて実施しました。

新年度に当たり、松本光夫事務局長がご勇退、新たに高橋修事務局長の就任をいただきました。また、今まで事務局と事業所で構成していた組織体制を見直し、業務や各事業所の責任体制を明確にするため課制を導入し、総合企画・地域福祉課、介護福祉課、障がい福祉課の3課体制として29年度をスタートしました。昨今、福祉を取り巻く環境は、大きく変化し続けています。ニーズは多様化し、サービスシステムも幅広く複雑になってきています。

高齢化と人口減少社会を迎え、社会福祉や社会保障、様々な制度が大きく変わる中で、福祉のあり方を見直していかなければならない重要な節目の時期となっています。

社福の事業内容等について、「社福だより」などの広報活動により、町民から理解をいただけるようになってきていると思います。今後、安心して暮らせる地域福祉を目指して、職員全員で頑張る参りますのでよろしくお願いいたします。

かいちょうの
つぶやき⑪

(今回はあいさつとしました)

寄付の報告

平成29年3月4日から5月23日までの受付分



○福祉基金

有住 功	さま	30,000円
畠山 博	さま	30,000円
小石川純子	さま	30,000円
小野寺寿子	さま	700,000円
金ヶ崎中学校生徒会	さま	61,750円
山口 成実	さま	30,000円
高橋 正明	さま	30,000円
伊藤 正雄	さま	10,000円
金田 和夫	さま	50,000円
高橋 秀秋	さま	30,000円
石川 光子	さま	30,000円

○物品寄付

*三ヶ尻学童へ キウイ 20個 及川 重美 さま



夏メニュー
始めました!!

ワークステーションかねがさき ふれ愛食堂 好評営業中

冷たいメニューもおススメですが……

手作りチャーシューがどど〜んと5枚Σ(°Д°)のチャーシュー麺や
手作り肉みその担々麺も大人気です。
「安くて 美味しい」をモットーに
皆様のご来店を笑顔いっぱいでお待ちしております!!

夏季限定メニュー 6月~9月

*ざるうどん	300円
*ざるそば	300円
*中華ざる	300円
*アイスコーヒー	200円

メニュー

*日替わり定食 (コーヒー付き)	500円
*ラーメン	300円
*担々麺	400円
*チャーシュー麺	500円
*コーヒー	100円
*かけうどん	250円
*かけそば	250円
*きつねうどん	300円
*きつねそば	300円
*月見うどん	300円
*月見そば	300円
*カレーライス	300円



セットメニュー

- *ライスセット プラス 100円
- *半ライス・おにぎり(1個)セット 各プラス 50円

プリント印刷も 受付中です!

Tシャツやタオル
てめぐい印刷など
ぜひご相談ください!!



●営業時間 午前11時開店~午後1時30分閉店 (ラストオーダー午後1時20分) TEL 44-5175 FAX 47-3799

社会福祉法人 金ヶ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ヶ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106

EX-ル: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホムペ: http://www7.ocn.ne.jp/~kinshaky/

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています

